



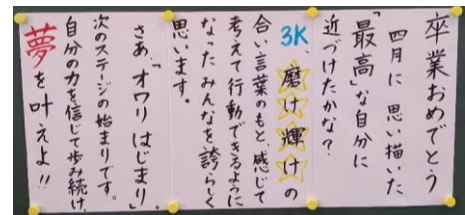
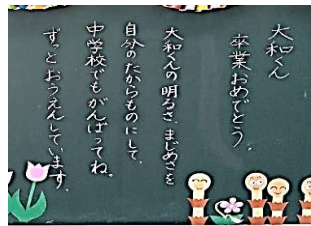
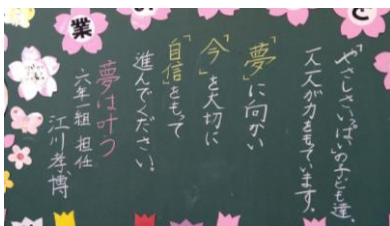
いつでも どこでも だれにでも
大きな声で 自分から

生命を大切に、進んで学ぶ、心身共にたくましい子どもの育成
～ やさしさいっぱい かしこさいっぱい たくましさいっぱい ～

3月18日(木)は、本校の『第74回卒業証書授与式』でした。育友会長様以外のご来賓には出席を見合わせていただき、在校生も5年生のみ参加としました。しかし、コロナ禍での1年間、五小の「顔」として様々な活躍を見せてきた卒業生の表情はとて「凛」として、とびきり輝いていました。

「卒業証書授与」では、卒業生一人一人が堂々とした動作で行うことができました。特に担任から名前を呼ばれたときの「ハイ。」の返事には、「五小の卒業生であることへの自信と誇り」が感じられ、とてもうれしく思いました。在校生の代表である5年生も、一生懸命に卒業生の一挙一動を見ていました。きっと、これまでの感謝の気持ちと同時に「自分も6年生になったら・・・」という、憧れのまなざしで見えていたのではないかと推測します。

前日までに在校生は分担して教室や廊下、下足箱など、隅々まで縦割り班掃除でがんばりました。前日の準備は4年生と5年生がしっかり頑張りました。卒業生教室の飾りつけも、5年生が心をこめて行いました。この在校生の頑張りは、きっと卒業生の心にも伝わったことでしょう。しっかりと「つなぎ」ができた卒業証書授与式でした。



卒業式に向けて、たくさんのお花を提供いただきました。保護者の皆様の温かい思いに、改めて感謝いたします。ありがとうございました。



おめでとう!
かがやく五小っ子

稽古館奨励賞
6年 谷本 郁恵

24日(水)は令和2年度の「修了式」です。5年生から1年生の代表児童には「あゆみ」の裏面に記載されてある「修了証書」を読み上げて渡します。修了証書には『**第○学年の課程を修了したことを証する**』と書いてあります。この1年間で心も体も成長し、その学年の学習もしっかり習得したという証です。「あゆみ」には、3学期に学習したことやがんばった様子はもちろんのこと、これからさらに伸びていくための方策も記述してあります。お子様と一緒にごらんいただき、次年度への『めあてづくり』の一助としていただければと思います。

また、修了式後には「離任式」があります。今年度で退職される先生方や転勤される先生方とのお別れの式です。私は毎年、離任式のときは涙でぐちゃぐちゃになるのでとても不安ですが、リモート(Zoom)での離任式なので、今年は大丈夫だと思いますが……。がんばります。

4月7日に第1号を発行した「かがやけ 五小っ子」ですが、今回で令和2年度の最終号を迎えます。子どもたちのがんばりや学校からのお知らせを中心に紙面づくりをしてきました。最後までご愛読(?!?)ありがとうございました。

五小、五つの教え

- 生命を大切に
- 親を大切に
- 感謝の心を大切に
- 自分を大切に
- まじめに

